

# ボールの特性レポート

## BALL REPORT



ボール名	ブラック スコーピオン	投球者	徳江 和則	センター	平和島スターボウル
RG	2.520	△RG	0.052	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール	

**テストボール：ブラック スコーピオン**

フレアーの幅  インチ

表面加工

- 箱出し状態
- 加工
- ペーパー
- ポリッシュ

PAPからピンとの距離  インチ

4 インチ

番

**比較対照ボール：レッド スコーピオン**

フレアーの幅  インチ

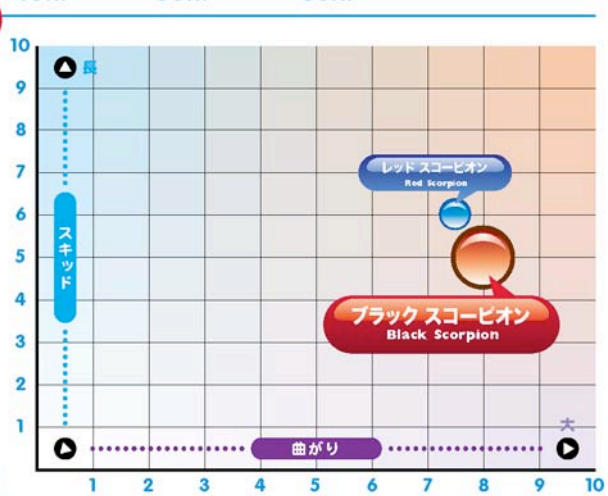
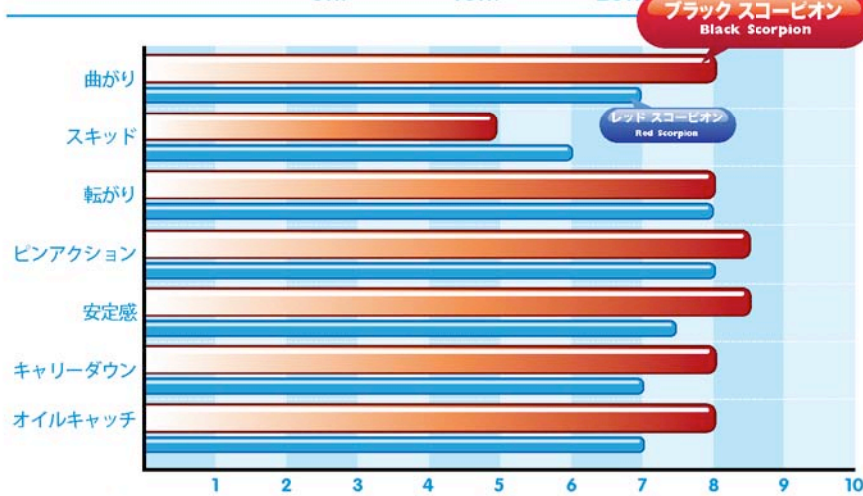
表面加工

- 箱出し状態
- 加工
- ペーパー
- ポリッシュ

PAPからピンとの距離  インチ

4 インチ

番



### ボールの評価

前回発売されたレッドスコーピオンは走りを重視し、反応の良いリアクションが特徴でありました。ミディアムコンディションでそのパフォーマンスは最大に発揮できましたが、ABS開発チームはさらなるスペックでオイル上で安定したパフォーマンスを発揮でき、オイルに左右されるイメージを最小限に抑えた性能でこのブラックスコーピオンを発売致します。

今回のボールの開発コンセプトは走りのREDとキャッチのBLACK。

ABS開発チームがこのボールに求めたものは、レッドスコーピオンより板目を大きく使いながらもミッドエリアでどれだけ安定したパフォーマンスを発揮できるかということ。その調整のためにカバーストックとRG・△RGから表面加工まで拘り、曲がりと安定性の高い領域で仕上げました。

表面加工は#2000アブラロンですが、その加工であっても十分なスキッド感を得ることができ、ミッドエリアでのパワーバランスを生かしながら、同時にピンに対するHitting Powerを最大限発揮させること。すなわち安定感を求めながらも狙ったラインを外さない性能と、一転して「Scorpion」の持つ「一撃必殺」こそがこのブラックスコーピオンに求めた性能なのです。

オイルを長く使い、オイルの壁に沿って投球もでき、中からドライゾーンへ向けて戻すラインも選択できます。安定感と一撃必殺のパフォーマンスを手に勝負する時がきました。

### 特記事項

**ミッドエリアでの安定感と一撃必殺のパフォーマンスを秘めた性能のボール。BEATCoreとDT SE MAXXカバーストックの融合が光る逸品です。**